

加古川市立中央図書館だより

(発行)加古川市立中央図書館

〒675-0101

加古川市平岡町新在家1224-7

(TEL) 079-425-5200

(FAX) 079-425-6696



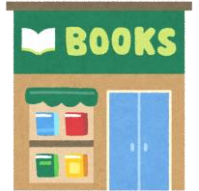
# ぶっくガーデン

NO.252 -2023年11月-

(URL) <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/kakogawa/>

## 書店をたのしむ

10月27日から11月9日までは、読書週間です。そこで今回は、書店を描いた本をいくつか紹介します。図書館とは異なる書店の世界をのぞいてみませんか。



- 書店ガール** 碧野 圭 PHP研究所 F-ア  
吉祥寺の書店で働く、副店長の理子とその部下の亜紀は、事あるごとに反発し合っています。でも、書店で働くことに生きがいを見出している二人には、共通点がありました。書店、出版社、作家の関係性がよくわかるお仕事小説で、その書店の危機を乗り越える様子が生き生きと描かれています。
- 京都一乗寺美しい書店のある街で** 大石 直紀 光文社 F-オ  
京都にある書店が関わるミステリーが、4編収録されています。事故に遭い記憶を失くした美咲が呼び起こした記憶の中には、外国のような街角のお店の前で写真を撮る新郎新婦の姿が…。美咲と付き合っている雄一は、それらを手掛かりにしてそのお店が恵文社という書店であることを発見します。
- 店長がバカすぎて** 早見 和真 角川春樹事務所 F-ハ  
谷原京子は、駅前から離れた中規模書店で働いています。先輩社員である小柳真理の存在は、京子にとって憧れであり、就職先にその書店を選んだ理由でもありました。店長、小説家など、関わりのある人物を一話ずつ取り上げ、「マジで辞めてやる!」と思っている京子の生活をコミカルに綴ります。
- 森崎書店の日々** 八木沢 里志 小学館 F-ヤ  
貴子は、それまで家庭も大学も就職先も“そこそこ”の人生でした。ところがある日を境に恋人も仕事も失ってしまいます。そんな時に舞い込んできた古書店での生活。自分を大切に思ってくれる叔父との、神保町での日々をあたたく描いています。
- 世界のかわいい本の街** アレックス・ジョンソン エクスナレッジ 024-ジ  
世界各地に「紙の本」を大切に思い、にぎわいをなくした場所に書店主、出版社などが集まった「本の街」があります。そのような街は、書店などを開業しやすく店舗を安価に借りられる、田舎の小さな町に存在します。さあ、かわいい小さな「本の街」に、ご招待しましょう。
- 海の本屋のはなし** 平野 義昌 苦楽堂 024.0-ヒ
- 橙書店にて** 田尻 久子 晶文社 914.6-タ
- 淋しい狩人** 宮部 みゆき 新潮社 F-ミ
- ペナンブラ氏の24時間書店** ロビン・スローン 東京創元社 933-ス
- 書店猫ハムレットの跳躍** アリ・ブランドン 東京創元社 933-ブ

## ■■ 図書館カレンダー ■■

★開館時間 月～土曜日： 午前10時～午後8時 日・祝休日： 午前10時～午後6時

★休館日 第2・第4月曜日(祝日のときは翌日が休館)、資料整理期間、年末年始(12/29～1/3)

【11月の休館日】 13日(月)、27日(月)

【12月の休館日】 11日(月)、25日(月)、29日(金)～31日(日) ※1月3日(水)まで休館



## 図書館からのお知らせ

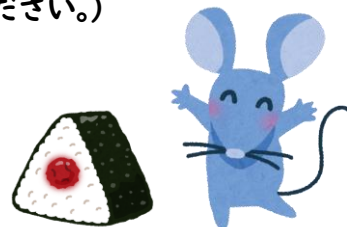
### ● 読書講演会「親子の思いー『万葉集』を理解して現代へとつなぐー」

- 講師 廣川 晶輝氏（甲南大学文学部教授）
- 日時 12月17日（日） 午後2時から午後4時まで
- 定員 50人（先着申込順）
- 参加費 無料
- 場所 中央図書館 2階 視聴覚室
- 申込 11月3日（金・祝）から、中央図書館窓口、電話 079-425-5200 にて受付  
※一時保育あり（先着4名まで。12月10日までにお申込ください。）



### ● 人形劇「おむすびころりん」

- 日時 12月10日（日）  
1回目 午前10時15分から 2回目 午前11時15分から 約30分間  
（プログラムは同じです。どちらかにお申し込みください。）
- 対象 小学生以下の子どもと保護者
- 定員 各回40人（先着申込順）
- 参加費 無料
- 場所 中央図書館 2階 視聴覚室
- 申込 11月16日（木）から、中央図書館窓口、電話 079-425-5200 にて受付



### ● 大活字本の名作コーナーを設置しています

図書館利用者アンケートでいただいたご意見を考慮し、書庫に所蔵している、過去の名作大活字本を集めた「蔵出しコーナー」を設置しました。  
ぜひともご利用ください。

私のペースで しおりは進む

2023・第77回 読書週間  
10/27～11/9



#### ● 親子えほんの会（毎月第1金曜日）

- 日時 11月3日（金・祝）  
①午前10時30分～10時45分  
②午前11時～11時20分
- 対象 ①0歳の子どものと保護者  
②1歳から3歳までの  
子どもと保護者
- 定員 各15組（先着順）

#### ● えほんのじかん（毎月第2・4土曜日）

- 日時 11月11日、25日（土） 午後2時～2時30分
- 対象 3歳以上の子ども 定員 30人

#### ● おはなし会（毎月第1・3・5土曜日）

- 日時 11月4日、18日（土）  
午後2時～2時30分
- 対象 4歳以上の子ども 定員 30人

すべて開催場所は「おはなしのへや」です。